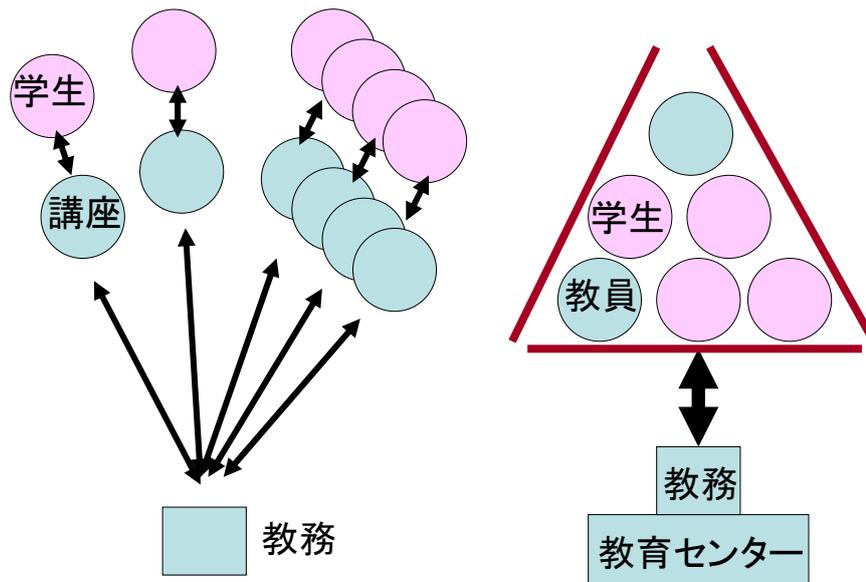


医道審議会医師研修部会
ヒアリング

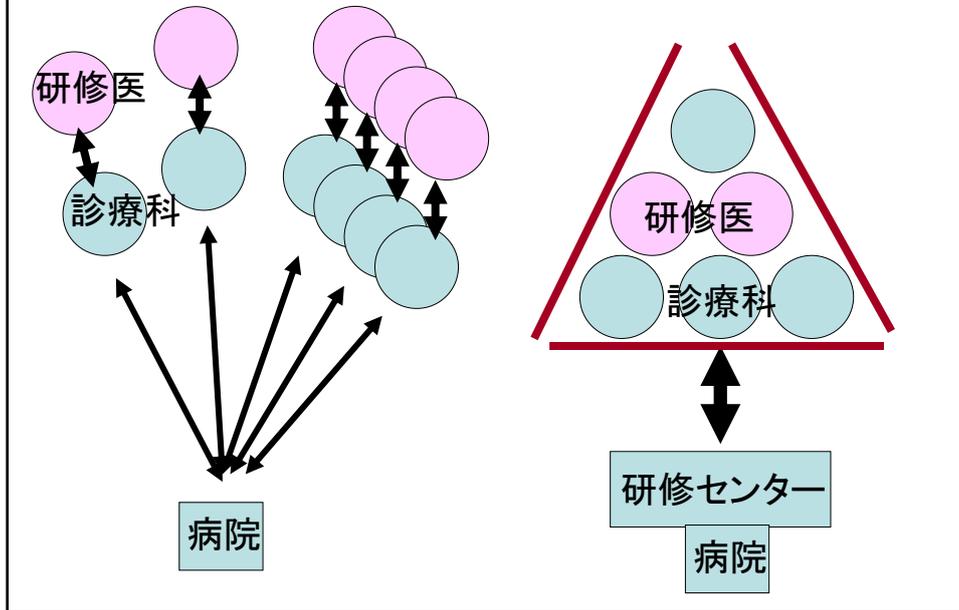
卒後臨床研修の現状と課題
平成19年2月5日

京都大学
医学研究科 医学教育推進センター
附属病院 総合臨床教育・研修センター
平出 敦

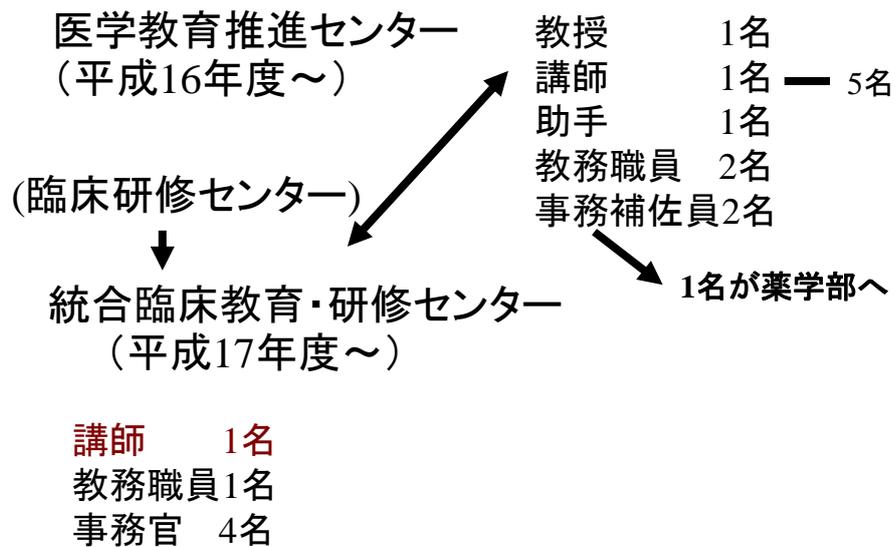
医学教育の新しいシステム構築



臨床研修の新しいシステム構築



医学教育のシステム構築(京都大学の例)



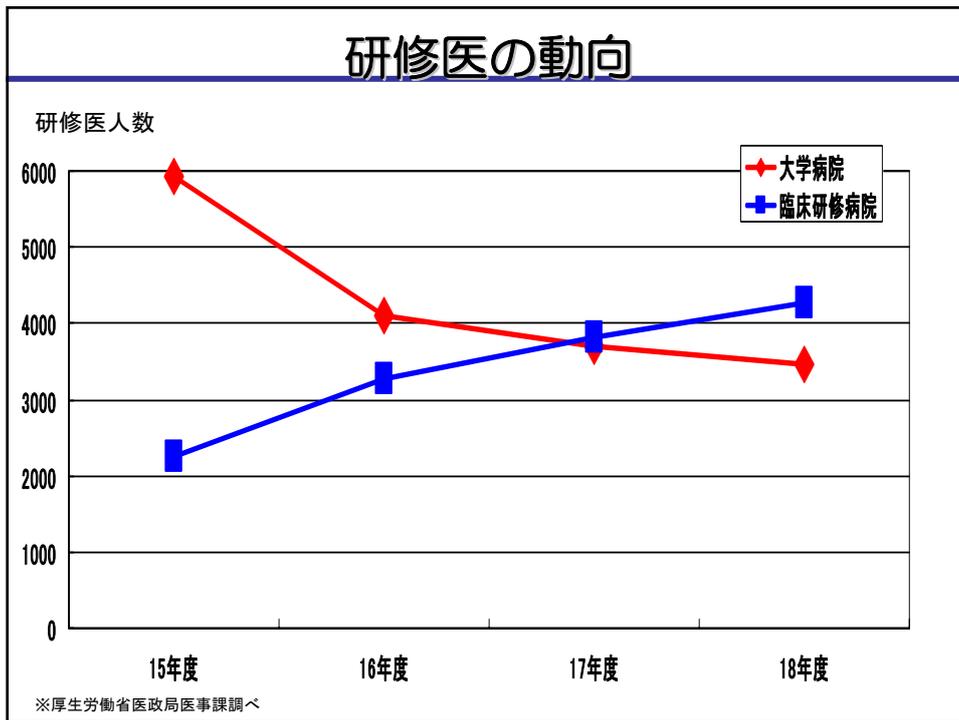
本スライドに用いた調査・報告書

- 厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」
H18年3月
- 厚生労働省「平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査」 H16年12月
- 厚生労働省「医師の需給に関する検討会」
H18年7月
- 医師臨床研修マッチング協議会 資料
- 文部科学省「大学病院における新医師臨床研修修了者等に対する専門研修の実施状況調査」
H18年4月

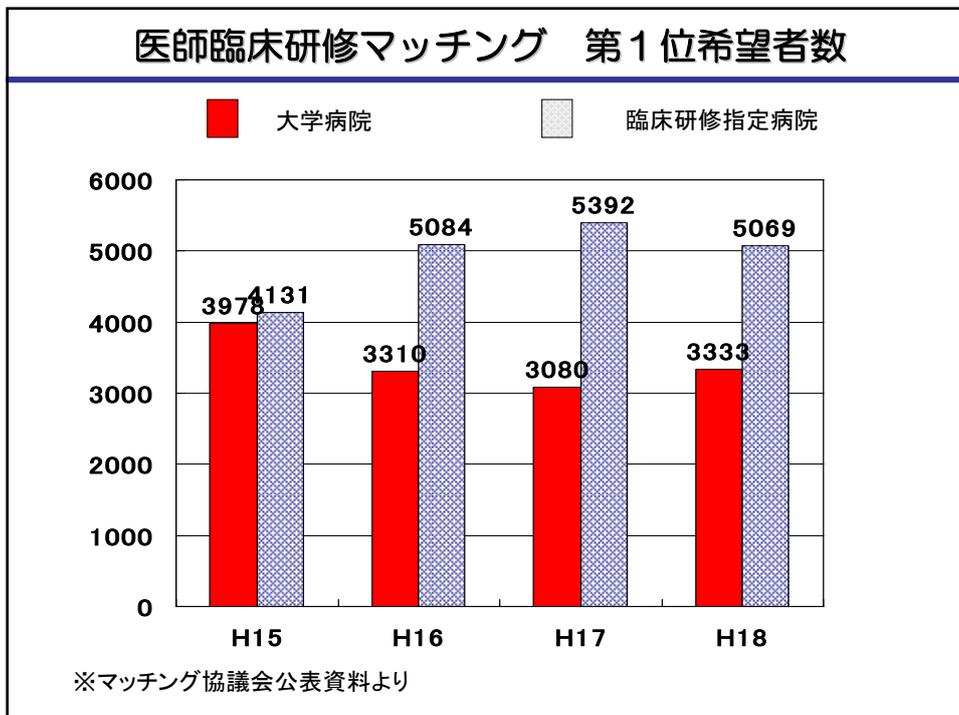
何が変わったか？

第一章

研修医の動向



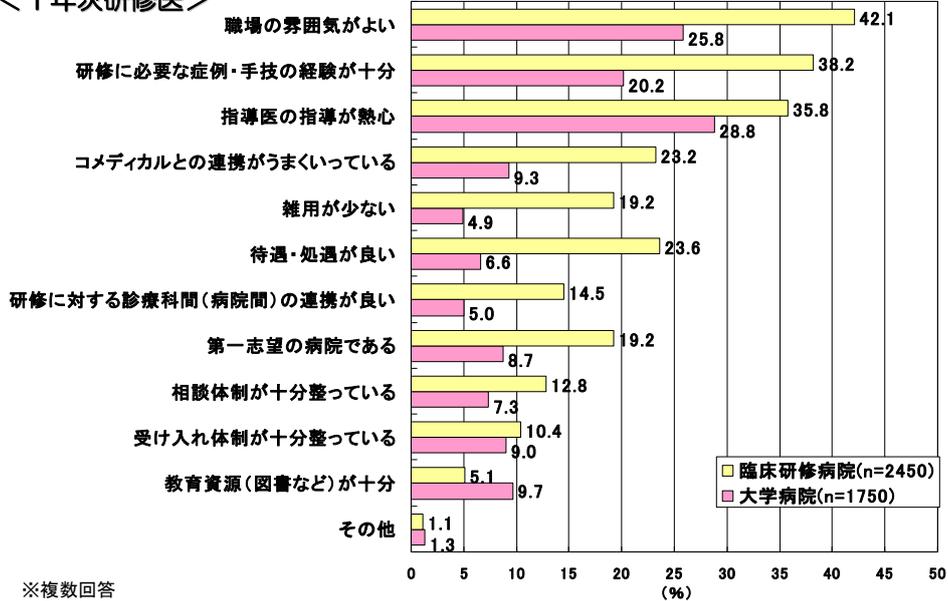
医師臨床研修マッチング 第1位希望者数



研修体制等に満足している理由は？

(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

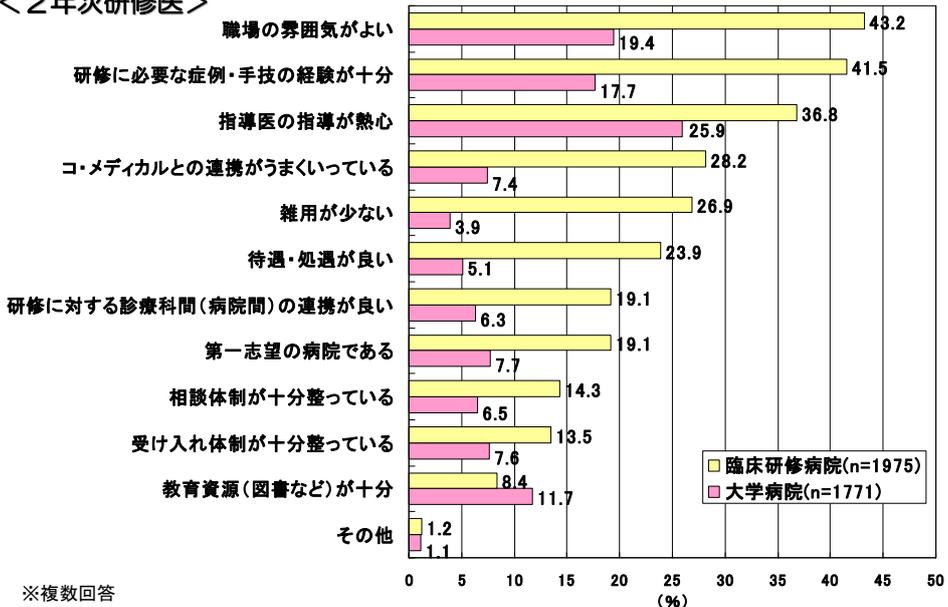
<1年次研修医>



研修体制等に満足している理由は？

(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

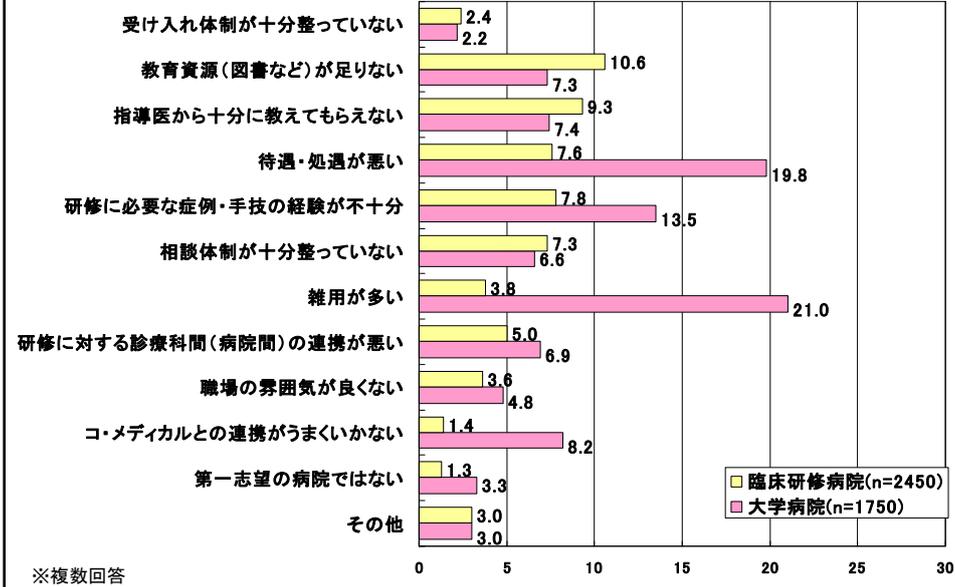
<2年次研修医>



研修体制等に満足していない理由は？

(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

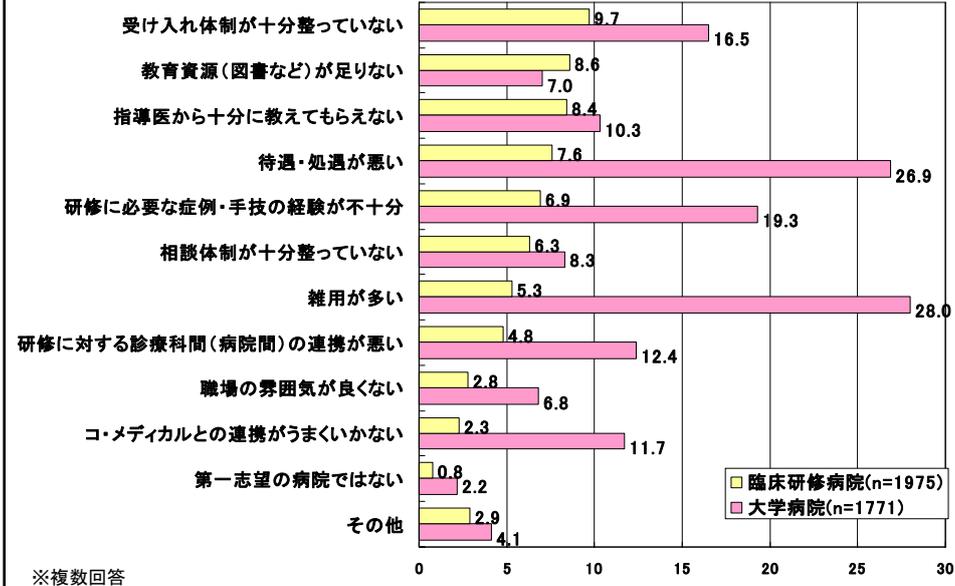
<1年次研修医>



研修体制等に満足していない理由は？

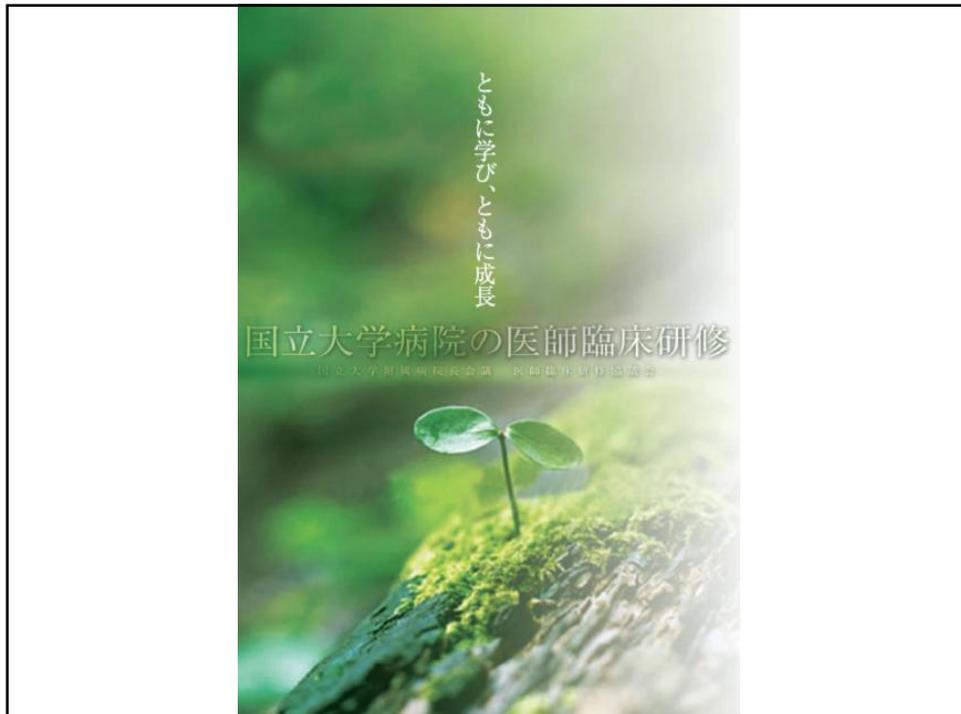
(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

<2年次研修医>



何が変わったか？

大学病院 → 一般研修指定病院



何が変わったか？

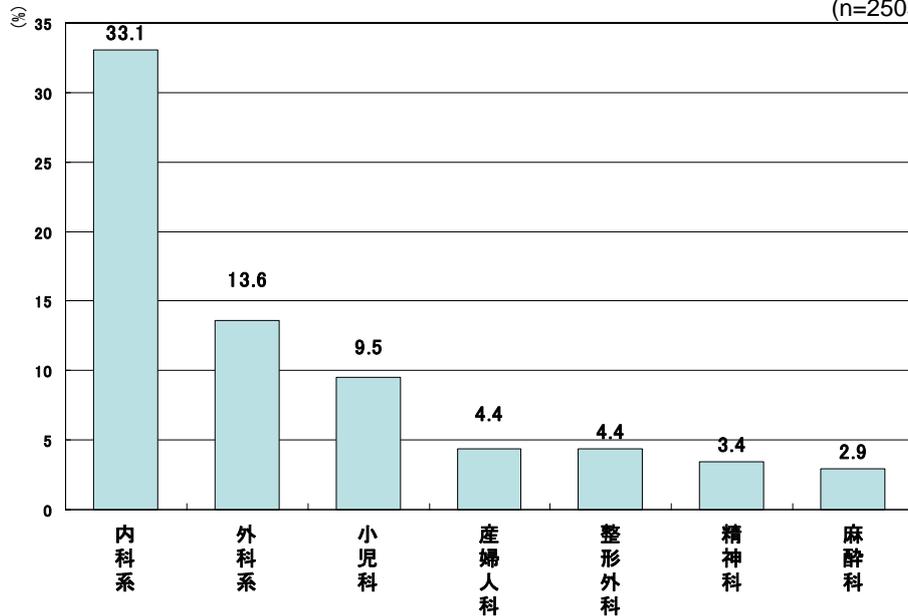
第二章

研修後に専門としたい診療科 (厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

診療科	人数(人)	割合(%)	診療科	人数(人)	割合(%)
内科	480	14.6%	神経内科	62	1.9%
外科	293	8.9%	脳神経外科	57	1.7%
小児科	247	7.5%	心臓血管外科	46	1.4%
消化器科	217	6.6%	総合診療科	25	0.8%
整形外科	213	6.5%	小児外科	14	0.6%
循環器科	207	6.3%	呼吸器外科	15	0.5%
麻酔科	191	5.8%	リハビリテーション科	15	0.5%
産婦人科	163	4.9%	病理	15	0.5%
精神科	142	4.3%	基礎系	11	0.3%
眼科	131	4.0%	リウマチ科	8	0.2%
皮膚科	131	4.0%	心療内科	6	0.2%
放射線科	100	3.0%	美容外科	6	0.2%
呼吸器科	92	2.8%	緩和ケア部門	5	0.2%
泌尿器科	86	2.6%	医療行政職	5	0.2%
耳鼻咽喉科	84	2.5%	アレルギー科	3	0.1%
形成外科	71	2.2%	その他	67	2.0%
救命救急	70	2.1%	無回答	18	0.5%
			総計	3298	100.0%

学生が将来進みたい診療科 (マッチング協議会 平成17年度アンケート資料より)

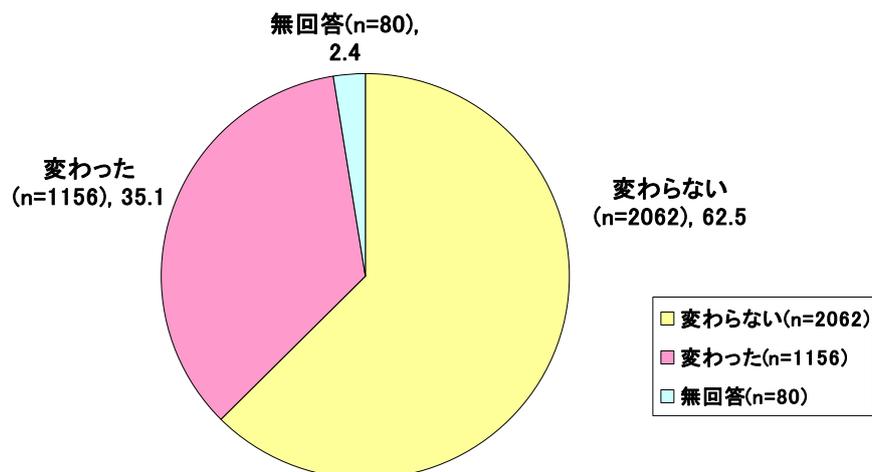
(n=2505)



臨床研修前後における専門とする診療科変更の有無

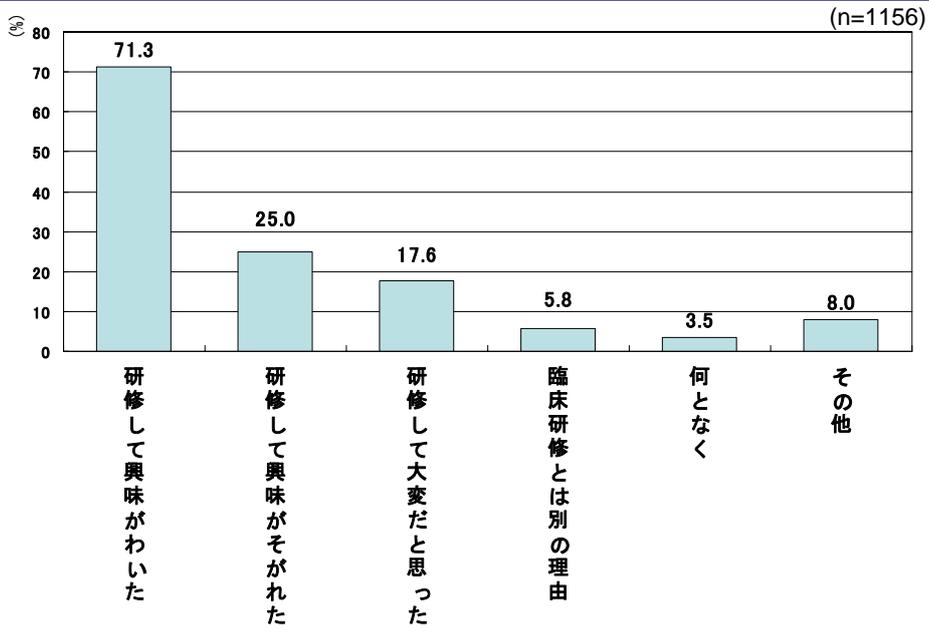
(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)

(n=3298)



臨床研修前後における専門とする診療科を変更した理由

(厚生労働省「平成17年度臨床研修に関する調査」より)



診療科偏在に対抗する！

小児科重点プログラム、産婦人科重点プログラム

京都大学の例

2年間京都大学プログラム 30名 → 20名
(すべて第一志望)

1年目学外病院プログラム 34名 → 24名
2年目京都大学
(3名が第二志望
残りは第一志望)

20名



志望順位

	1	2	3	4
小児科重点プログラム 10名	4	1	3	2
産婦人科重点プログラム 10名	4	4	2	

何が変わったか？

第三章

従来にない展開として

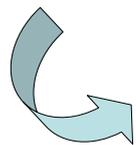
研修指導医ワークショップ

15000人が受講

目標体系の明確化

目標の階層化

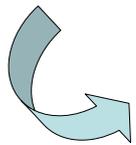
包括的で一般的な目標



一般目標

(General Instructional Objective)

具体的で個別的な目標



行動目標

(Specific Behavioral Objectives)